

利用企業紹介／お客様の声

お客様の声



株式会社ゴーシュー

一層の事務効率化のため、でんさい利用をお取引先に働きかけています。

基本情報

会社名	: 株式会社ゴーシュー
本社所在地	: 滋賀県湖南市石部緑台 2-1-1
URL	: http://www.gohsyu.com/
業種	: 製造業
事業内容	: 精密型鍛造品、機械加工品、金型製造業



利用状況について

自動車・二輪・農機具メーカーを主に幅広い販売先を抱えているため、仕入先も相応に数が多く、もともと手形で決済する機会が多かったのですが、これまで大きく2回切替依頼運動を行い、すでに手形支払先の90%以上をでんさいに切り替えることに成功しました。現在も、一層の事務効率化のため、焦らず、粘り強くお取引先にでんさい利用を働きかけています。

利用に至った経緯

業務効率化のため、電子記録債権の利用は比較的早くから開始していました。2013年にメインバンクから改めて「でんさい」利用の提案を受けたことをきっかけに、取引先も含めて日本中で広く利用が可能で、より多くの手形を移行することでコストダウンが狙える点が決め手となり、「でんさい」を主に利用していくことを決断しました。

でんさい利用による効果

支払方法をでんさいに切り替えることにより、支払1件あたりの手続時間が減りました。でんさいの受け取る手続も、通知メールが来て確認するだけと、とても簡単で事務効率が大きく改善しました。結果として、でんさいの導入だけで年間約160万円のコストメリットを得られており、集金の受付対応時間が減ったり、手形管理上の各種リスクを削減できたり、様々な導入メリットを実感しています。

[最終更新日：2018年12月11日]

全国キャラバン 2018【草津】（2018年10月12日）



当会社主催の「でんさいセミナー」でご講演いただきました。

講演資料は当会社ウェブサイトに掲載しています。

【ご講演要旨】

弊社は、自動車・二輪・農機具メーカーを主に幅広い販売先を抱えているため、仕入先も相応に数が多く、もともと手形で決済する機会が多かった。電子記録債権の利用は、有名自動車メーカーからの要請で、2011年にメガバンク系のサービスを受取手段として導入するところから始まった。その後、2013年にメインバンクから改めて「でんさい」利用の提案を受けたことをきっかけに、取引先も含めて日本中で広く利用が可能で、より多くの手形を移行することでコストダウンが狙える点が決め手となり、「でんさい」を主に利用していくことを決断した。

当時は、250を超える手形支払先に対し、導入意向アンケートを送付して、お互いの利用者番号の交換や導入時期の擦り合わせ等を実施したが、実際に一部の取引先で「でんさい」決済を開始するまでに6か月ほど掛かっていた。2年ほど経過した際に、手形利用をさらに減らしたいというニーズから、残った手形支払先に「でんさい」利用を改めて案内したところ、残存していた手形支払先が半減する好結果となった。また近年では、弊社からではなく、相手先から依頼を受けて切替することもあり、でんさい移行が進んでいると感じている。

「でんさい」の導入は、コストダウン効果に加え、リスク管理や、環境に配慮するうえでも効果があると考え。多額の印紙税負担、手形の作成事務負担、手形専用プリンターの保守費用負担などを減らせる点も大きかったが、弊社、相手先ともに、過去に手形が紛失してしまった事故があった経緯があり、現物が無くなることによりリスクが無くなるという点も好感できた。さらに、弊社は管理帳票を含めたペーパーレス化を図っており、その方向性からも「でんさい」切替はメリットがあったと言える。

導入時の各種手続・準備については、ほとんど手間を掛けずに対応できた。実際に使ってみても、特にインターネットバンキングを利用している方であれば、全く問題ないレベルと言える。現に、弊社ではでんさいの入力作業は新入社員が担当する業務となっている。

でんさいの導入を拒絶している企業は、手形との二重管理で負担が増えるなどと誤解している部分があるのではないだろうか。利用者によって感覚は異なるだろうが、実際に利用を始めると、でんさいの負担が大きいとは全く感じない。

「でんさい」の利用を広げていくためには、様々な課題を解消しながら、自信を持って強くでんさいに切替するようアピールしていくことが大切と考える。弊社も、一層の事務効率化のため、焦らず、粘り強く、「でんさい」の利用を、お取引先に働きかけていくつもりである。